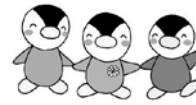


平成 26 年度 事業報告・ 決算

去る 5 月 22 日、東京都庁にて、平成 27 年度第 1 回協議員総会が開催され、平成 26 年度事業報告・決算が承認されました。今回はその内容を「報告致します」。

連絡・ 調整

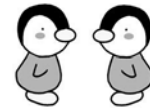


全都で一体となって活動できるよう、各地区民児協との連絡調整を行った他、地区民児協同士の情報交換の機会を持ちました。具体的には、4 月・6 月・9 月・11 月の常任協議員会後に、活動上の共通課題をブロックで協議しました。

その他、全国民生委員児童委員連合会や東京都等との連絡調整を進めました。

- ①協議員総会 [2回]
- ②常任協議員会 [11回]
- ③児童委員、児童相談所、学校、子ども家庭支援センター等の関係機関による地区連絡協議会 [57区市町村]
- ④区市町村民生児童委員事務担当者連絡協議会 [3回]
- ⑤受章祝賀および歳末懇談会 [1回]

企画・ 運営



本会では、事業を企画・検討する正副会長会や常務委員会の他、活動の方針づくりや機関紙編集等の会議を設けています。中でも、民生・児童委員協力員事業活用促進検討会では、検討内容を提言としてまとめ、全単位民児協会長と民児協事務局に配布しました。27 年度は、都内全地区で協力員事業の活用促進を検討いただいています。

- ①正副会長会 [12回]
- ②常務委員会 [11回]
- ③編集委員会 [4回]
- ④東京都民生委員・児童委員大会宣言起草委員会 [1回]
- ⑤民生児童委員普及・啓発事業推進委員会 [4回]
- ⑥民生・児童委員協力員事業活用促進検討会 [4回]
- ⑦東日本大震災子ども応援募金配分委員会 [1回]

研修



研修事業として、都民連独自に行う自主研修や東京都から委託を受けて行う受託研修の他、関係機関・団体が主催する研修会へ委員を派遣・推薦する派遣研修・協力研修を実施しました。

- ★自主研修★
- ①事項別部会・主任児童委員部会 [各3回]
- 3 年間で取り組むテーマを設定し、それぞれの課題を掘り下げて学びを深めました。
- ②民生委員・児童委員生活福祉資金研修会 [東社協と共催・1回]
- ④協議員研修会 [2回]

5 月は、班活動を取り上げ、指定民児協として実践した 2 地区の成果の確認と、近隣委員同士で支え合い、地域の連携を再構築する「近助」の視点を新たに周知しました。3 月には、人権啓発の研修として、何気ない言動が人権侵害につながる場合があることを学びました。併せて、協力員事業の活用促進に向けて、民生・児童委員協力員事業活用促進検討会（以下、検討会）報告書をもとに、事業の意義や今後の展望を研修しました。

- ⑤常任協議員研修 [1回]
- 【部会活動推進事業】
- 各地区民児協の部会活動推進のため、経費の一部を助成しました。

- ★受託研修★
- ①新任研修
- 毎月委嘱された委員の研修を、4 月期・7 月期・10 月期・1 月期の年 4 回実施しました。

- ②現任 (1) 研修 [4回]
- ③現任 (2) 研修 [5回]
- ④現任 (3) 研修 [20回]

経験 9 年目までの委員に対して「子どもの貧困」をテーマに研修を実施しました。10 年以上の委員を対象とした研修では、調査活動について、実情や工夫を共有し、調査活動のノウハウを新任委員にどのように伝えるとより効果的か検討しました。

- ④会長・副会長研修 [6回]
- 民児協定例会の運営について悩みや課題を出し合うとともに、これまでの研修等で出されたアイデアを参考に今後の解決策を協議しました。
- ⑤主任児童委員研修 [6回]
- うつや発達障がい等の課題を抱える親と向き合う際の話の聴き方や関わり方など、具体的な事例をもとに演習を通じて学びを深めました。
- ⑥支庁研修 [1回・大島支庁対象]
- ⑦支庁合同研修 [1回・島しょ委員対象]

- ⑧メンタルヘルス研修 [2回]
- ⑨民生・児童委員協力員研修 [4回]

現任協力員対象の研修では、検討会の報告を受けて、協力員の基本的業務に位置付けられた見守り活動を取り上げ、認知症サポーター講習やグループ協議を通じて学び合いました。

★派遣研修・協力研修★

全国民生委員児童委員連合会が行う全国民生委員児童委員大会、関東ブロック民生委員児童委員活動研究協議会等に委員を派遣しました。

また、東京都精神保健福祉センター主催の研修にも区部・島しょ委員に参加いただきました。

調査・ 研究・ 広報



調査・研究・広報に関する各事業を通じて、東京都の民生児童委員活動の振興に資するとともに、民生児童委員活動を進めるに当たり当面する課題、今後の課題を明らかにし、その方策を検討しました。

- ① 指定民生児童委員協議会事業
世田谷区上北沢地区民児協
と多摩市民児協を指定し、班
活動のさらなる展開を目指し
て、新たな3年間の取り組み
をスタートさせました。
- ② 都民連だよりの発行〔年4回〕
- ③ 都民連ホームページの運営
- ④ 地区民児協研修用視聴覚教材
の貸し出し
- ⑤ 福祉関係図書の斡旋

その他



民生委員・児童委員の普
及・啓発事業や被災地への
支援等の事業を行いました。

- ① 民生委員・児童委員の日活動
強化週間の取り組み

活動強化週間に合わせて、
約千五百名の委員による新宿
通りのパレードと都庁内での
パネル展示を行いました。ま
た、各区市町村でもパネル展
示やイベント等の多様な活動
が重層的に展開されました。

- ② 東京都民生委員・児童委員
合唱チャリティーコンサート
の実施

東日本大震災子ども応援募
金活動を一層推進し、広く都
民に民生児童委員活動を周知
するために実施しました。

地区約580名の合唱隊が出
場し、各区市郡支庁民児協や
都民連懇話会からの協賛金の
他、ミンジーグッズの頒布に
伴う募金を呼び掛け、合わせ
て60万円を超える善意が集め
られました。

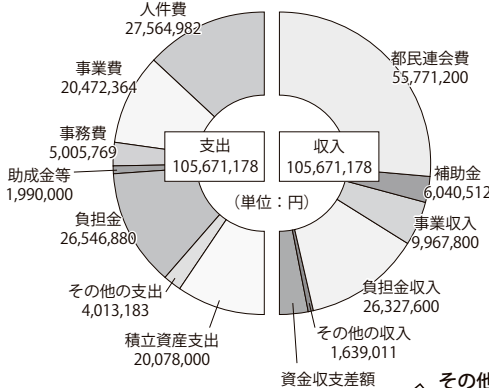
- ③ 東日本大震災子ども応援募金
活動

震災による遺児・孤児支援
のため、東日本大震災子ども
応援募金の呼び掛けに継続し
て取り組みました。26年度は、

決算
都民連の会計は
3本立てになっています。

都民連特別会計

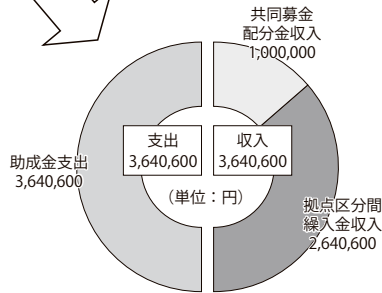
主に会費を財源とする会
計です。都民連部会活動を
はじめとする自主研修や
各種会議の他、合唱チャリ
ティーコンサートといった
事業を運営しました。



その他の支出から
2,640,600円を
繰り出し

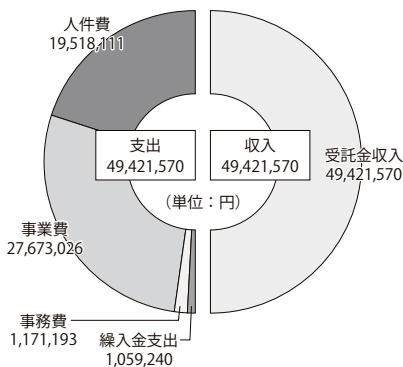
共同募金配分金 事業特別会計

部会活動助成金の
一部に充当している
都共同募金からの配
分金は、別会計を立
てています。そこで、
右グラフのように都
民連特別会計から繰
り出して処理します。



受託業務特別会計

東京都から委託された、
新任研修をはじめとする九
つの研修事業や、普及・啓発
事業、東京都民生委員・児
童委員大会等を実施するた
めの会計です。



- ④ 東京都福祉保健局幹部職員と
各地区の募金活動やチャリテ
ィーコンサートの協賛金、ミン
ジーグッズの頒布に伴う募金
等を合わせ、1千3百万円余
りのご寄付が寄せられました。
事業開始からの募金総額は、
4千万円を超えました。
- ⑤ 第68回東京都民生委員・児童
委員大会の実施
- ⑥ 民生委員・児童委員活動事例
集「第31集」の作成・配布
- ⑦ 民生委員児童委員手帳の作成
配布
- ⑧ 民生委員・児童委員活動実績
および民児協活動実績の集計
分析
- ⑨ 東京都物故民生児童委員追悼
式の挙行
- ⑩ 物故民生児童委員への弔慰

- ⑪ 全国民生委員互助事業の実施
- ⑫ 民生委員・児童委員活動保険
全国民生委員児童委員連合
会が26年度から運用を始めた
活動中の事故等による傷害保
険制度の資料を周知しました。
- ⑬ 財団法人東京都民生委員事業
協会からの承継事務
- ⑭ 東京都民生児童委員連合会懇
話会の運営協力
- ⑮ 関係機関・団体への参加協力
以上の他、本会の目的達成に
必要な事業を行いました。